

平成20年度事業計画(案)

I 総務会・渉外

1. 年間目標

1) 雑誌価格高騰へ対応

雑誌委員会と協力し、交渉力を強化する。

2) 医学図書館員教育の強化

教育・研究委員会と協力し、研修会の実施方法を検討する。地区と研修会の実施方法を検討し、医学図書館員の基礎能力の向上を図る。更に主任司書等医学図書館員に対してはマネジメント力向上を図るため館長・司書会議を充実させる。

3) 認定資格制度の促進

認定資格運営委員会と協力し、申請の推進や認定制度の見直しを行う。

4) 受託事業の推進

財政を補うと共に NPO 法人としての公共的役割を果たすため診療ガイドライン作成対策委員会を組織して受託事業を推進する。

5) 国立ライフサイエンス情報センター（仮称）の推進

国立ライフサイエンス情報センター（仮称）推進準備委員会と共に、関連団体連携を深めていく。

6) 会員の入会促進

会員の入会を促進するため、ワーキンググループを作成する。当面総務会が、入会促進に対する事業を受け持つこととする。

7) 日本薬学図書館協議会（JPLA）との連携

電子ジャーナルコンソーシアム、入退館装置用磁気テープの共同購入など、連携による会員メリットを促進する。

8) 国際交流の推進

NPO 法人の立場として国際交流を推進する。

9) その他

2. 総務会開催予定

総務会を年間 6 回以上開催する。

II 企画・調査

1. 年間目標

1) 「第 79 次加盟館統計」(平成 19 年度)

① 6 月 データ提出依頼

② 9 月 発行（ホームページに掲載）

2) 「第 59 回重複雑誌交換事業」

- ① 7 月 データ提出依頼
- ② 10 月 ホームページにデータを掲載
- ③ 12 月 交換
- ④ 1 月 報告書提出

3) 「要覧 2008」の発行

- ① 4～7 月 原稿提出依頼
- ② 10 月 発行
- ③ ホームページ掲載事項と「要覧」掲載事項について調整を図る。

2. 委員会開催予定

- ① 6 月 年間事業計画の確認と実施項目の調整
- ② 11 月あるいは 12 月 実施事業の経過と見直し
- ③ 3 月 前回委員会の見直しを受けた次年度事業計画の策定

3. その他

- ① 会長または理事会の発議に基づき、計画・実行

Ⅲ 機関誌「医学図書館」編集

1. 年間目標

1) 「医学図書館」55 巻 2 号～56 巻 1 号の発行

- 55 巻 2 号 平成 20 年 6 月発行
 - 55 巻 3 号 平成 20 年 9 月発行
 - 55 巻 4 号 平成 20 年 12 月発行
 - 56 巻 1 号 平成 21 年 3 月発行
- 年 4 回の発行をめざす。

2. 委員会開催予定

年 3～4 回開催する

Ⅳ 出版

1. 年間目標

1) 「現行医学雑誌所在目録 2009」の発行について検討

本事業への参加について日本薬学図書館協議会と具体的な協議をする。
発行形態、割当て制度での販売について検討する。

2) 「米国国立医学図書館蔵書構築マニュアル翻訳版」の発行

平成 20 年度内に発行。

3) 「医中誌 Web 版の使い方 (仮題)」の出版

平成 20 年度内に発行予定。

- 4) 「図書館員のための統計学入門（仮題）」の企画進行
執筆者と調整の上、発行時期を決定する。

2. 委員会開催予定

年 2 回開催

V 広報

1. 年間目標

- 1) 総務会・渉外担当理事との連携体制の確立
- 2) JMLA の諸活動の会員への報告、諸活動に関する会員間の意見交換の促進
- 3) JMLA の諸活動の会員外への宣伝、関連団体との情報交換
- 4) JMLA ホームページ、各メーリングリストの管理
- 5) 地区会活動に関するホームページ掲載内容の充実

2. 委員会開催予定

広報委員会とホームページ担当ワーキンググループ委員会を 1 回開催予定。平素は、メールを利用して意見交換をする。

なお、必要に応じて、総務会・渉外担当理事と広報委員会との打ち合わせの機会をもつ。

VI 雑誌

1. 年間目標

- 1) 日本薬学図書館協議会(JPLA)雑誌問題検討委員会と協力しコンソーシアムを推進する。
- 2) コンソーシアム説明会を 9 月 25 日（木）に、東京（毎日ビル）で開催する。
- 3) 他コンソーシアムとの協力を推進する。
- 4) 平成 19 年度に実施したアンケートの分析をおこない、分担購入・分担保存のあり方について実情にあわせた検討を行う。
- 5) コンソーシアム交渉のための要員を補強する。

2. 委員会開催予定

- 1) 平成 20 年 9 月下旬 第 1 回委員会
- 2) 平成 21 年 3 月上旬 第 2 回委員会
JPLA 雑誌問題検討委員会との合同委員会を同時開催予定。
- 3) その他コンソーシアム説明会の打ち合わせを 2 回程度開催。

Ⅶ 教育・研究

1. 年間目標

- 1) 委員会の開催
- 2) 「第 79 回総会・分科会」開催 (平成 20 年 5 月)
- 3) 「第 15 回医学図書館員基礎研修会」開催 (平成 20 年 8 月)
- 4) 「第 15 回医学図書館研究会・継続教育コース」開催 (平成 20 年 11 月)
- 5) 「第 5 回情報プロフェッショナルシンポジウム (略称: INFOPRO2008)」
後援 (平成 20 年 11 月)
- 6) 「第 10 回図書館総合展フォーラム」共催 (平成 20 年 11 月)
- 7) 研究助成および海外研修の募集 (平成 20 年 5 月～9 月)
- 8) 医学図書館員基礎研修会テキストの編集
- 9) TRC からの受託事業への協力
- 10) 第 80 回平成 21 年度日本医学図書館協会、協会賞・奨励賞選考

2. 委員会開催予定

年 5～6 回開催予定

日本薬学図書館協議会との合同会議を開催予定

Ⅷ 認定資格運営

1. 年間目標

年 2 回の認定審査作業を行なう。

認定資格規程. ポイント表等の見直し作業を行い、改訂案を提示する。

2. 委員会開催予定

認定審査作業を含めて年間 4 回開催する。

Ⅸ 組織・制度

1. 年間目標

理事会付託事項に関する審議と答申が主な活動内容である。その他、平成 19 年度からの検討課題について理事会の方針確認のもと取り上げる。

1) 理事会付託事項について検討し、答申あるいは提案を行う。

2) 継続検討課題

①会員の種別、会費、表決権、権利と義務等について検討し、改定案を作成する。

②各種部会活動に関して、組織・制度上の整備を行う。

③NPO法人としての総会運営方法を検討する

2. 委員会開催予定

おおむね理事会や総務会の開催日程にあわせて、年度内に 3～4 回開催する。

X 国立ライフサイエンス情報センター(仮称)推進準備

1. 年間目標

1) 関連団体との連携協力

1月のポータルサイトの一般公開以降の各団体でまとめたそれぞれの意見を受け、今後の運営体制や方針について確認する。その上で、日本図書館協会や国立国会図書館、国立大学図書館協議会などに呼びかけ、関連団体による代表者会議を開催する。(当年度内)

2) 「一般市民への保健医療情報の提供」シンポジウムの開催

関連する類似のセミナーや講演会の時期や場所等を勘案の上、本事業趣旨の広報を進めるために「一般市民への保健医療情報の提供」をテーマに、シンポジウムなどを開催する。(当年度内)

3) 必要な調査研究の実施

「国立ライフサイエンス情報センター(仮称)」設置推進へ向けて、必要な調査研究を随時行う。(当年度内)

4) 国の担当部局とのチャンネルづくり

「国立医学図書館(仮称)検討委員会『最終報告』」で挙げられている機能について、当協会としての優先度や重点ポイントを早急にまとめ、国立国会図書館や国立大学図書館協議会などと協議しながら、国の担当部局とのチャンネルづくりを進める。(当年度内)

なお、上記は「国立医学図書館(仮称)検討委員会『最終報告』」の「提言」にそって進めるものである。

①ライフサイエンス情報を扱う関係団体の代表者により構成される推進会議を設置する。

②推進会議の下にライフサイエンス情報に関わる問題毎の分科会を設置する。

③ライフサイエンス情報の蓄積・流通に関する一般向け公開シンポジウムを開催する。

④ライフサイエンス情報を扱うセンター館的機能のモデルを構築する。

⑤既存の関係団体を再編成し、新たなセンター館的機関の創設を国に働きかける。

2. 委員会開催予定

1) 委員会及びワーキンググループを2回開催する。

2) 関連団体協議会を開催する。